

令和 6 年度 第 1 回市政モニターアンケート
仙台市の図書館に関するアンケート調査報告書

令和 6 年 9 月

仙台市教育局市民図書館

1 調査の目的

市民の図書館利用状況や、図書館に期待することなどについて把握し、今後の図書館運営に生かすためアンケート調査を実施。

2 調査対象

令和 6 年度市政モニター 399 名

3 調査実施時期

令和 6 年 7 月 26 日（金）から令和 6 年 8 月 9 日（金）まで

4 調査実施方法

郵送回収及びインターネットによる無記名式調査

5 回収結果

有効回答票 349（回答率 87.5%）

6 集計結果の留意事項

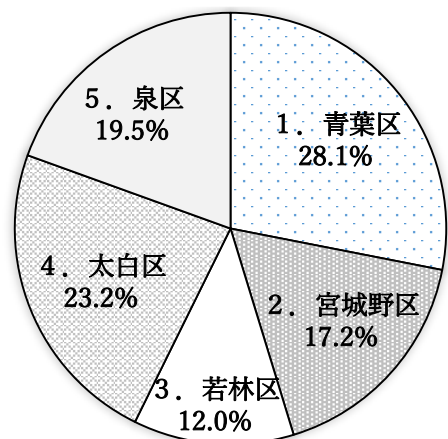
- ・回答割合については、小数点以下第 2 位で四捨五入しているため、回答割合の合計が 100% とならない場合がある。
- ・自由記述については、同趣旨のものをまとめ、主なものを掲載している。なお、句読点や固有名詞等の表現を統一するため、回答原文の表現を一部修正している。

7 調査結果

あなた自身についてお伺いします。

問1 お住まいはどちらですか。(n=349)

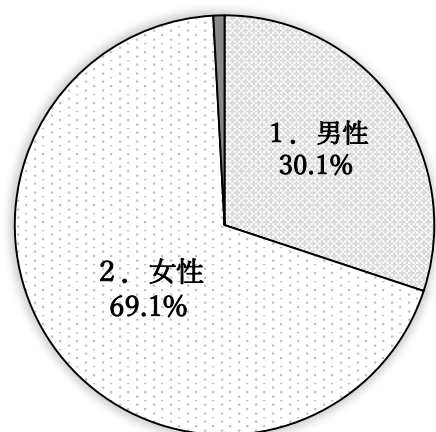
選択肢	回答数	割合
1. 青葉区	98	28.1%
2. 宮城野区	60	17.2%
3. 若林区	42	12.0%
4. 太白区	81	23.2%
5. 泉区	68	19.5%
計	349	



問2 性別について (n=349)

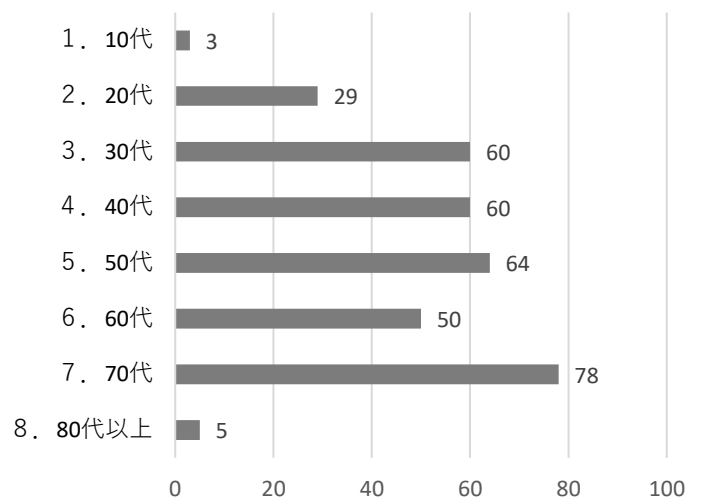
選択肢	回答数	割合
1. 男性	105	30.1%
2. 女性	241	69.1%
3. 回答しない	3	0.9%
計	349	

3. 回答しない 0.9%



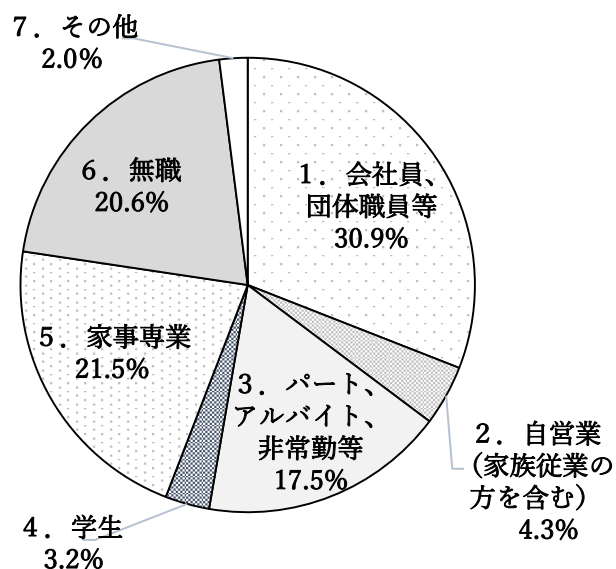
問3 年代について (n=349)

選択肢	回答数	割合
1. 10代	3	1.4%
2. 20代	29	8.3%
3. 30代	60	17.2%
4. 40代	60	17.2%
5. 50代	64	18.3%
6. 60代	50	14.3%
7. 70代	78	22.3%
8. 80代以上	5	1.4%
計	349	



問4 職業について（n=349）

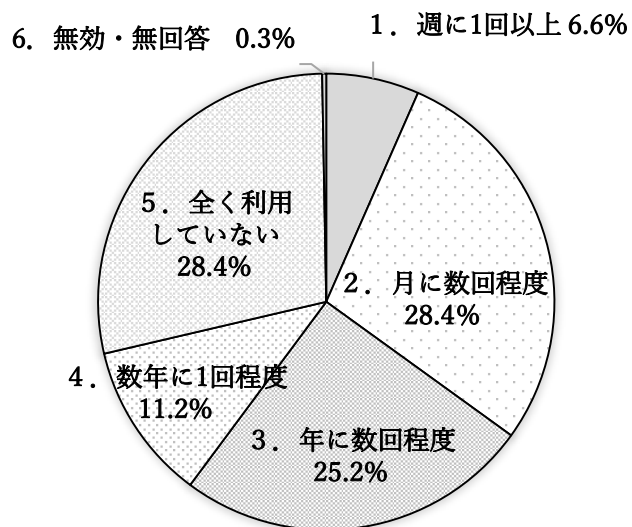
選択肢	回答数	割合
1. 会社員、 団体職員等	108	30.9%
2. 自営業（家族従業 の方を含む）	15	4.3%
3. パート、アルバイト、 非常勤等	61	17.5%
4. 学生	11	3.2%
5. 家事専業	75	21.5%
6. 無職	72	20.6%
7. その他	7	2.0%
計	349	



問5 図書館の利用状況についてお伺いします。どのくらい仙台市図書館（図書館分室、移動図書館、サービススポット、せんだい電子図書館を含む）を利用していますか。

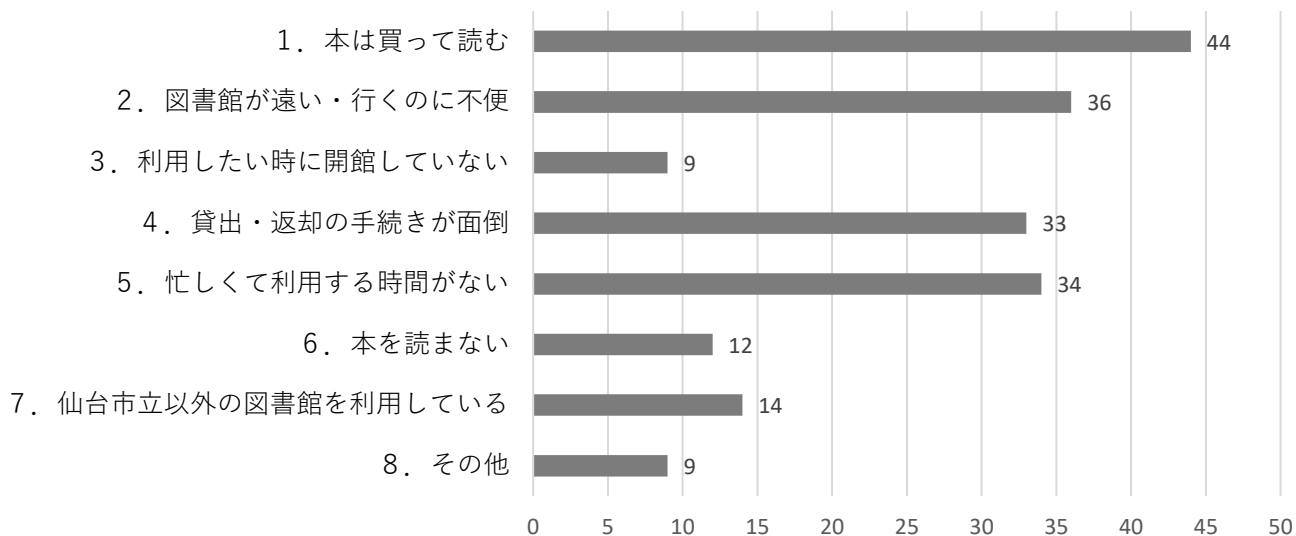
（☑は1つ）（n=349）

選択肢	回答数	割合
1. 週に1回以上	23	6.6%
2. 月に数回程度	99	28.4%
3. 年に数回程度	88	25.2%
4. 数年に1回程度	39	11.2%
5. 全く利用していない	99	28.4%
6. 無効・無回答	1	0.3%
計	349	



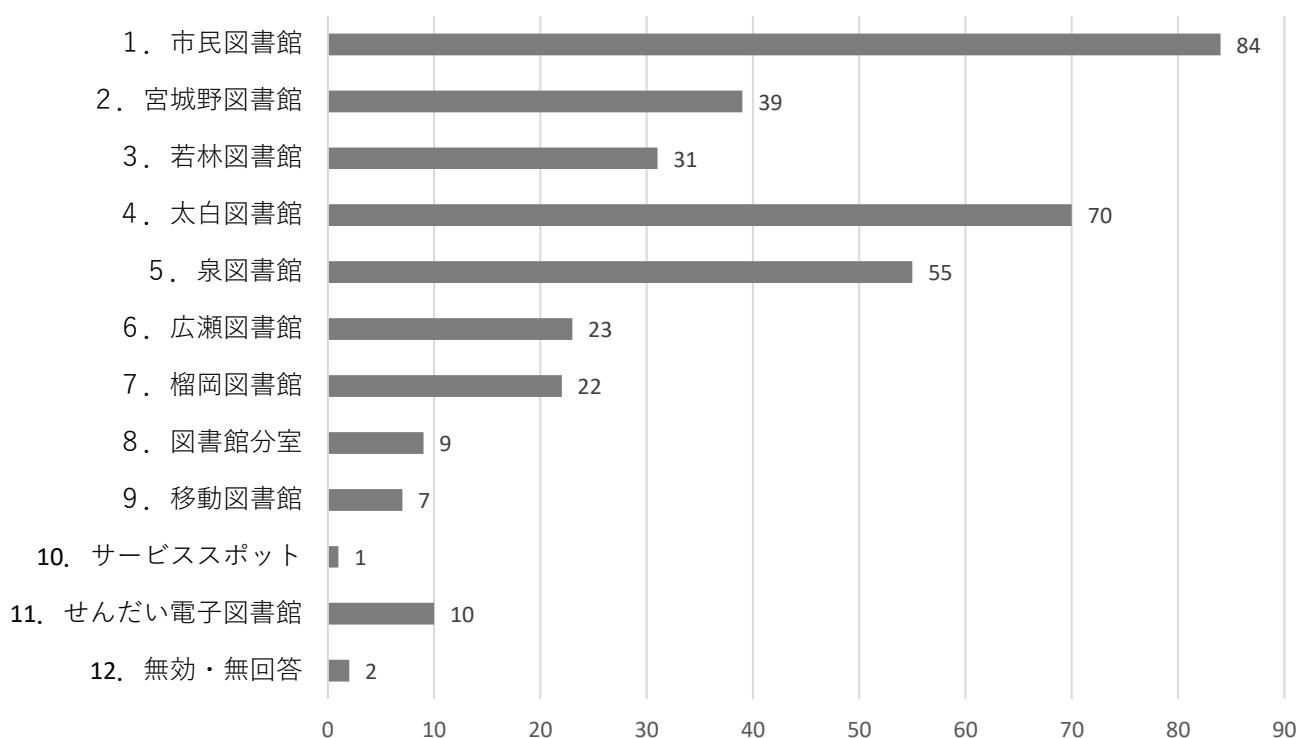
＜問5で「5 全く利用していない」と答えた方にお伺いします。＞

問6 利用していない主な理由は何ですか。(☑は3つまで)

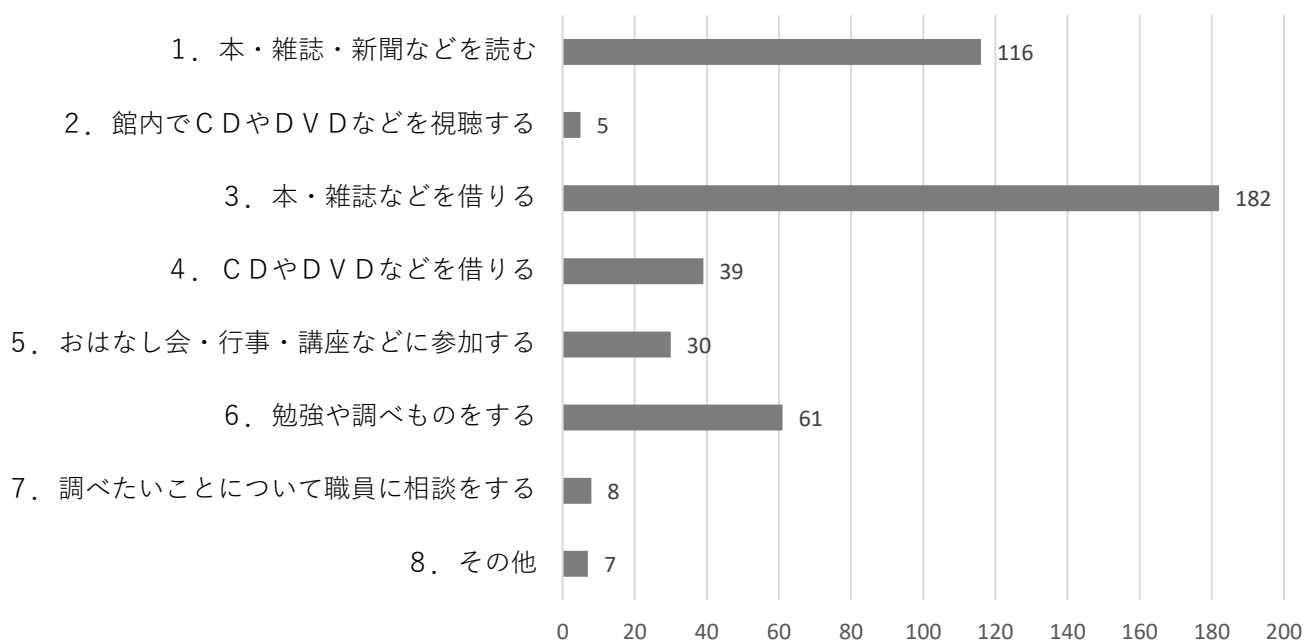


＜問5で 1から4に☑をつけた方にお伺いします。＞

問7 主に利用する図書館をお選びください。(☑は3つまで)

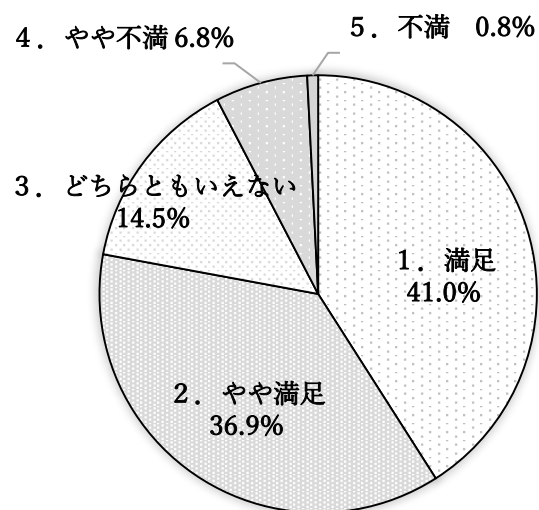


問 8 主にどのような目的で利用していますか。(☑は3つまで)



問 9 あなたは図書館のサービスに満足していますか。(☑は1つ) (n=249)

選択肢	回答数	割合
1. 満足	102	41.0%
2. やや満足	92	36.9%
3. どちらともいえない	36	14.5%
4. やや不満	17	6.8%
5. 不満	2	0.8%
計	249	



問 10 問 9 のように感じる理由は何ですか。

○満足・やや満足

・様々なジャンルの本が借りられるのが魅力。 ・予約システムが便利。メールの頻度や内容も丁度よい。
・自宅では購読していない他紙の新聞を見ることができる。 ・資料がコピーできる。 ・質問等について、丁寧に調べてくれる。 ・職員がとても親切。 ・赤ちゃん向けのおはなし会を親子で楽しんでいる。おすすめの絵本も分かりやすく紹介してくれる。 ・こちらの質問や要望に即座に対応してくれる。 ・イスに座ってお茶を飲んでいたら注意された。 ・調べたいことの関連書を早く調べて教えてもらえる。 ・よく整頓されていて、わかりやすい。 ・利用者の立場で業務を遂行しているので安心。 ・本が充実している。室内の様子が良い（利用者のマナー）。 ・本好きの人にとってはありがたい存在。 ・オープンスペースがもう少し広いとよい。 ・もう少しキッズスペースを充実させてほしい。 ・駅に近く便利だが、駐車場が 30 分しか無料ではないため、慌ただしくなってしまう。 ・開館していてもポストに返却できる。 ・Wi-Fi があったらなあと感じる。 ・分室の開館時間に制限がありすぎる。 ・開館時間の延長。 ・借りた本に付箋が貼られていたり、鉛筆で書き込みがされているときがある。 ・最新の雑誌が揃っている。 ・本などを他館から取り寄せられる。 ・自習スペースに個別仕切りがない。 ・雑誌新聞等を読むイスが独立していない。
・新刊で人気の本は、購入冊数を増やすなどして、待ち期間を短縮してほしい。 ・トイレをきれいにしてほしい。 ・幼稚園での読み聞かせに読書支援パックがあり、大変参考になる。 ・施設内が清潔。 ・移動図書館を利用するようになってから本を読む機会が増えた。 ・絵本や育児書が充実している。 ・子供向けのおはなし会などのイベントが定期的に行われている。 ・講座に参加しやすい。 ・駅からも近く、夏は涼しいし冬は暖かくゆっくり本を探せる。 ・仙台市特有の資料が置いてある。 ・利用者カードをスマホで表示できるようにしてほしい。 ・CD や DVD の種類がもう少し増えればありがたい。 ・おはなし会や読み聞かせ講習など、図書館の情報が定期的に届くメールお知らせなどがあれば機会を逃さずに参加できると思う。 ・専門書が不足している。 ・電子図書館の操作性がイマイチ。 ・初めて利用する際、利用方法がとても分かりにくかった。 ・郵送貸出サービスで好きな本を借りられる点がとてもありがたい。 ・子ども向けの絵本はテーマ別や年齢別になっていて探しやすく、特集が組まれていて親が選ぶときに楽しい。 ・本の検索をもう少し分かりやすくしてほしい。 ・子ども達でも使える検索機械がある。

○どちらともいえない

・最新の本がない。 ・自分が必要と思う本が少ない。 ・詳しく聞くのに、1 人で長い間、時間を取らせるのは申し訳ないと思ってしまう。 ・閲覧席はあるが、勉強場所として長居ができない。 ・図書館が遠い。移動図書館がもう少し充実してほしい。 ・あまり行く魅力を感じない。 ・人気のある本、新刊などは借りられていることが多く、自分が行くタイミングで借りることがなかなかできない。 ・仕事の休みと開館のタイミングが合わない。 ・資料が古い、数が少ない。 ・電子書籍を増やしてほしい。 ・CD が古い。
・子どもの読書スペースが少ない。

○やや不満・不満

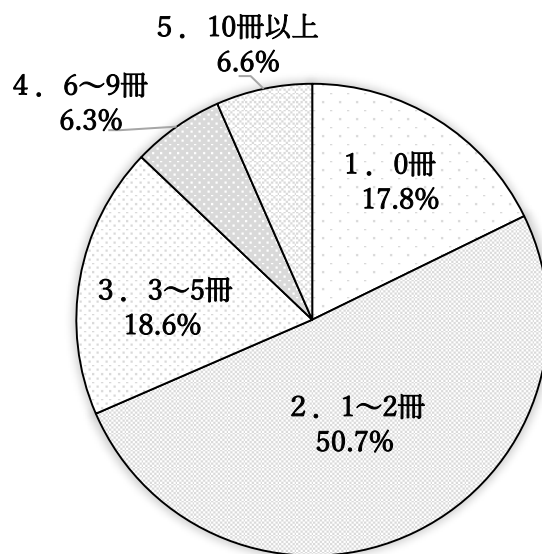
・もっと図書館の場所や利用の仕方を PR してほしい。 ・ブックポストを図書館以外の場所に設置してほしい。 ・本が汚い。 ・種類が少ない。 ・CD、DVD が少ない。 ・小さい子向けの仕掛け絵本がほとんど無い。 ・絵本が古い。 ・小説や絵本など人気の図書の冊数を増やしてほしい。 ・利用者のマナーに起因する汚損・破損がかなりある。 ・受付が無愛想。 ・職員の対応が、あまりよくないときがある。 ・予約しても順番待ちが多くて予約したことを忘れる。 ・駐車場が狭いし有料でゆったりできない。 ・土日の閉館時間が早い。 ・休館日を分割して欲しい。 ・館内にタブレットやその他モニターなどがあるとよい。 ・机を長時間占領している人がいる。 ・読書スペースが少ない。 ・館内に飲食場所がない。 ・雑多な感じがする。

<ここからは、皆さんにお伺いします。>

問 11 あなたは図書館の本に限らず 1 か月の間に何冊 ぐらい本を読みますか。(電子書籍を除く)

(☑は 1 つ) (n=349)

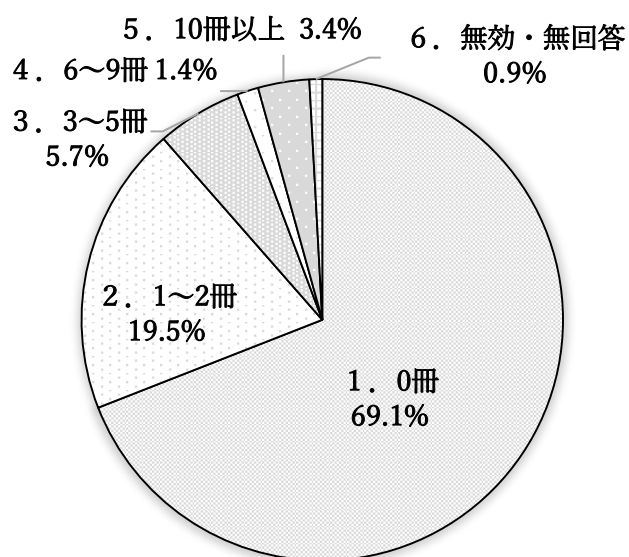
選択肢	回答数	割合
1. 0 冊	62	17.8%
2. 1～2 冊	177	50.7%
3. 3～5 冊	65	18.6%
4. 6～9 冊	22	6.3%
5. 10 冊以上	23	6.6%
計	349	



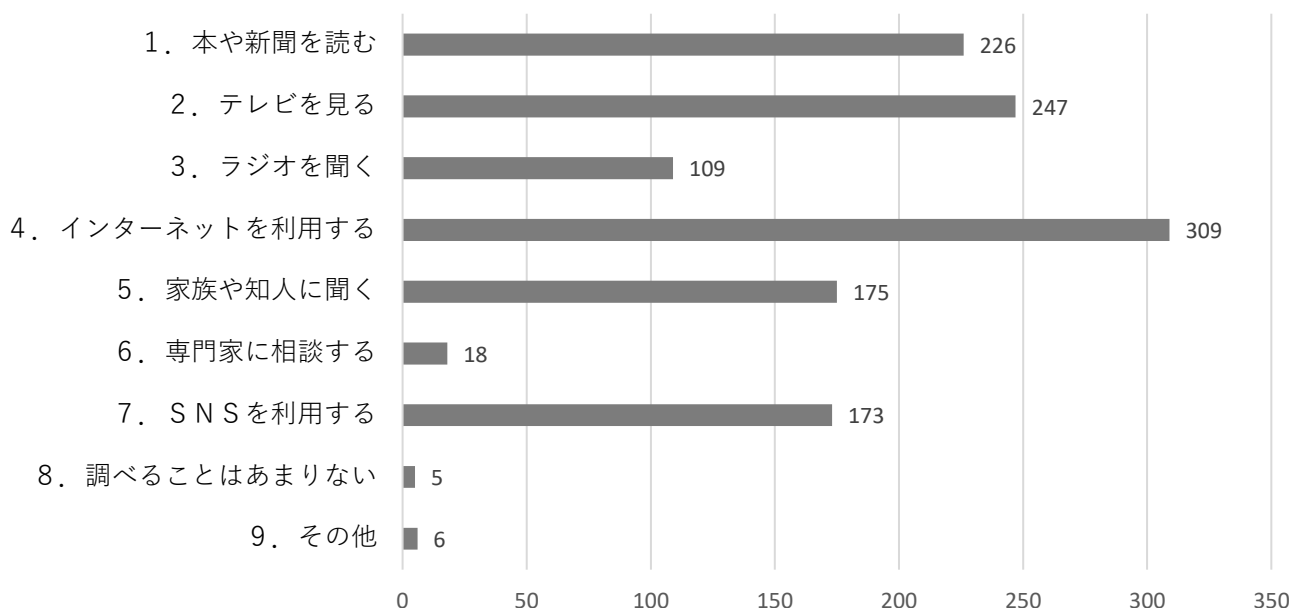
問 12 あなたは図書館の本に限らず 1 か月の間に何冊 ぐらい電子書籍を読みますか。(☑は 1 つ)

(n=349)

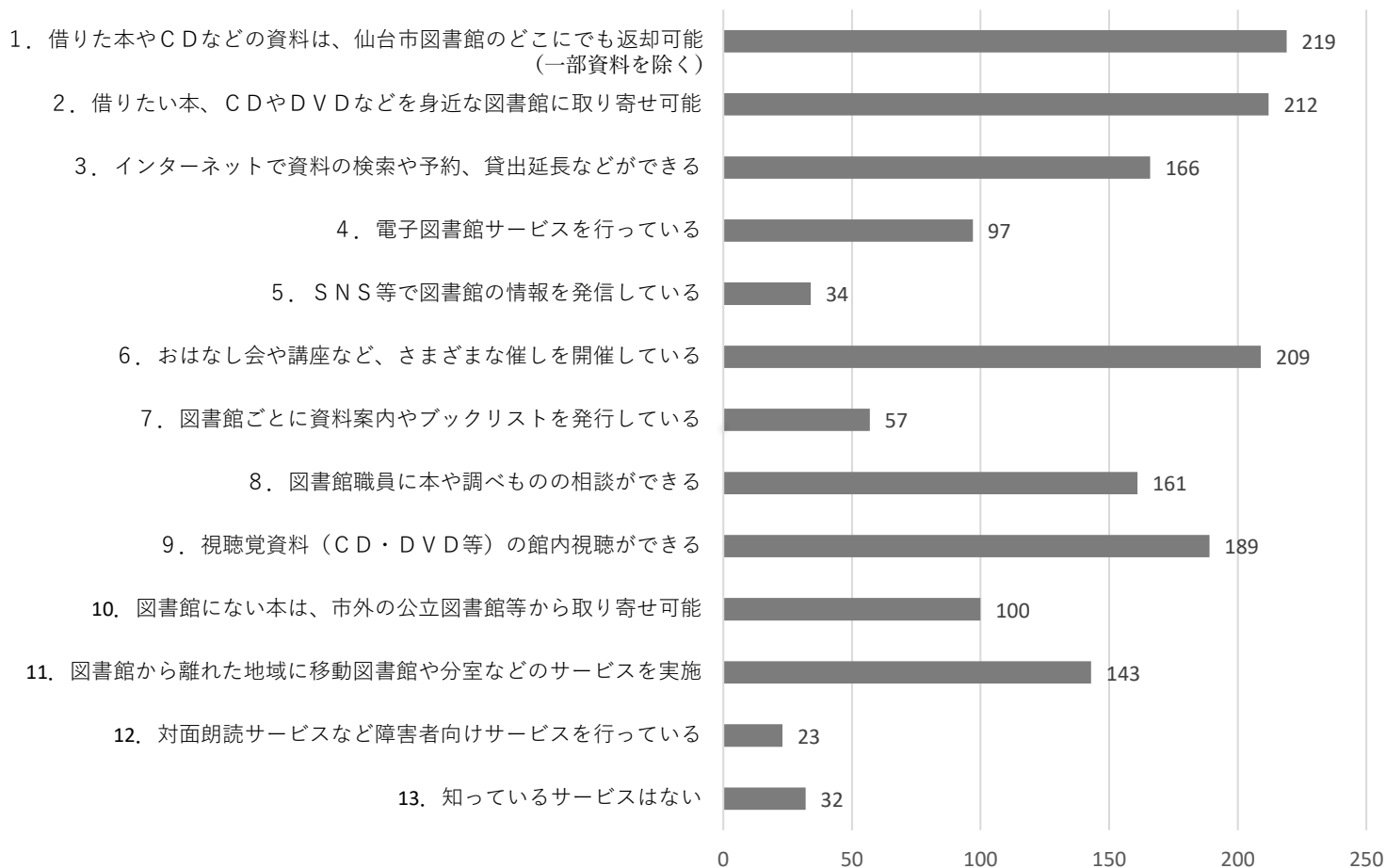
選択肢	回答数	割合
1. 0 冊	241	69.1%
2. 1～2 冊	68	19.5%
3. 3～5 冊	20	5.7%
4. 6～9 冊	5	1.4%
5. 10 冊以上	12	3.4%
6. 無効・無回答	3	0.9%
計	349	



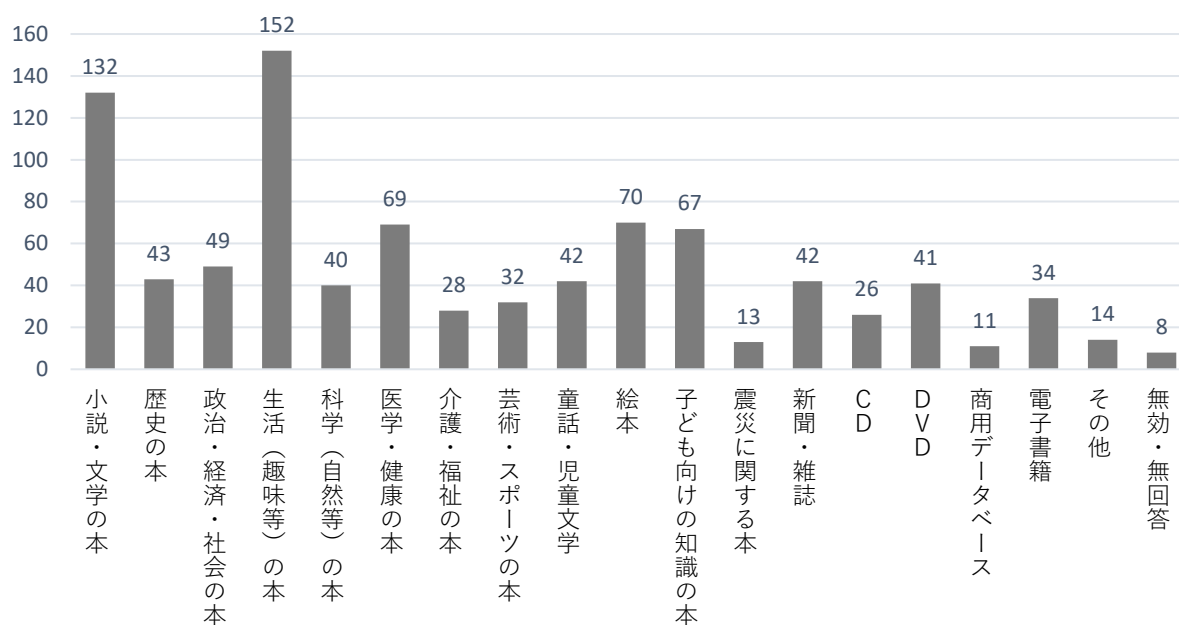
問 13 あなたは普段どのように情報を収集しますか。(☑はあてはまるもの全て)



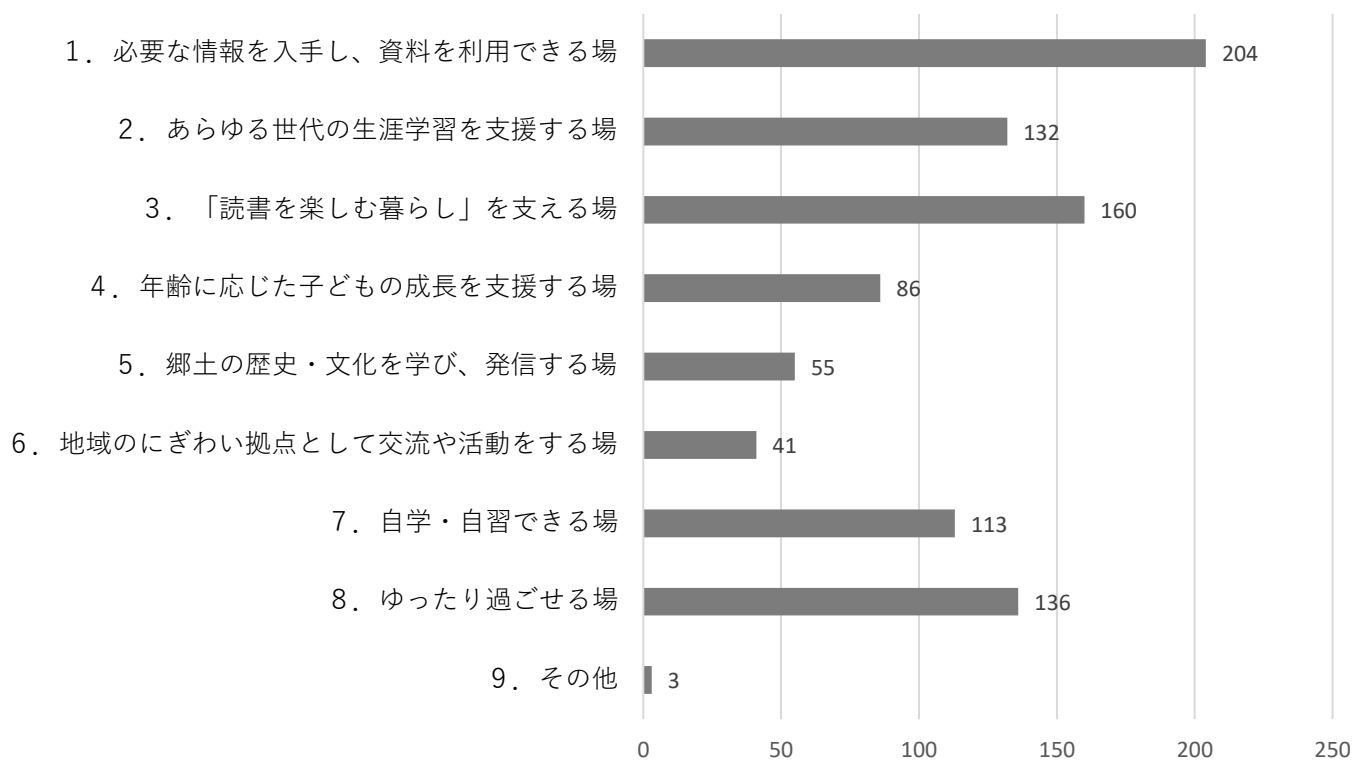
問 14 仙台市図書館のサービスで知っているサービスはどれですか。(☑はあてはまるもの全て)



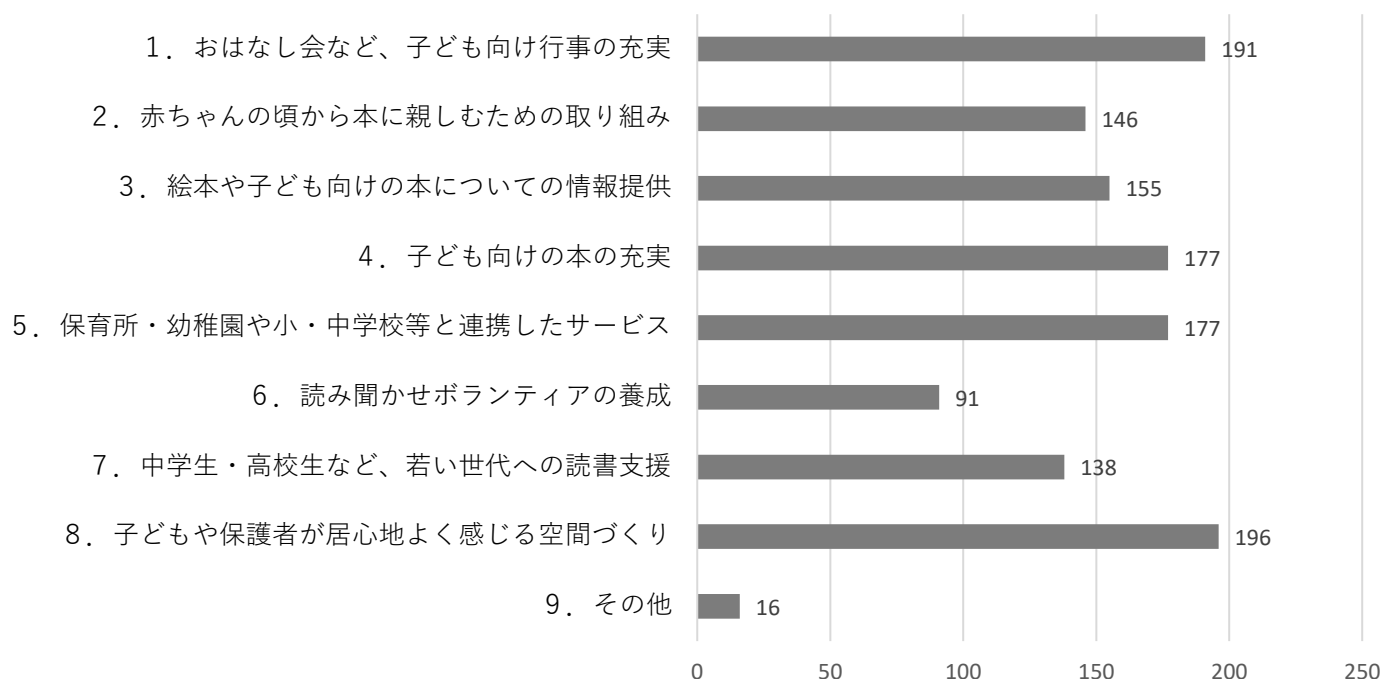
問 15 図書館資料として特に充実を希望するものをお選びください。(☑は3つまで)



問 16 期待する図書館のイメージについて、お選びください。(☑は3つまで)



問 17 仙台市図書館では、子どもが0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館をめざして、さまざまな読書支援を行っています。読書が好きな子どもを育むために、図書館がどのような役割を担うべきだと思いますか。(☑はあてはまるもの全て)

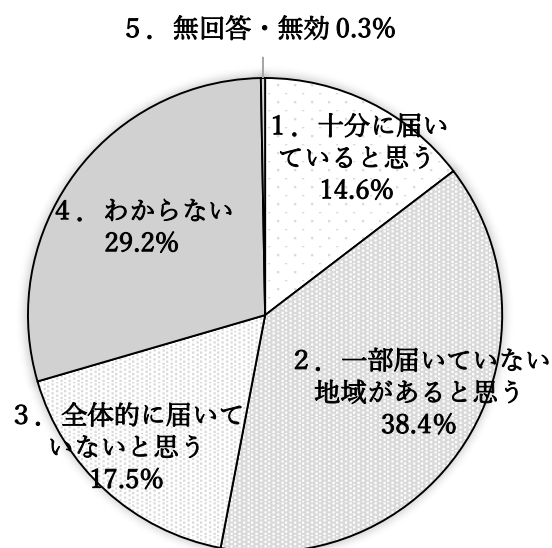


＜仙台市図書館では、より多くの市民の方に図書館サービスを利用いただくため、図書館から離れた地域を対象に、分室や移動図書館、サービススポットの運営を行っています。＞

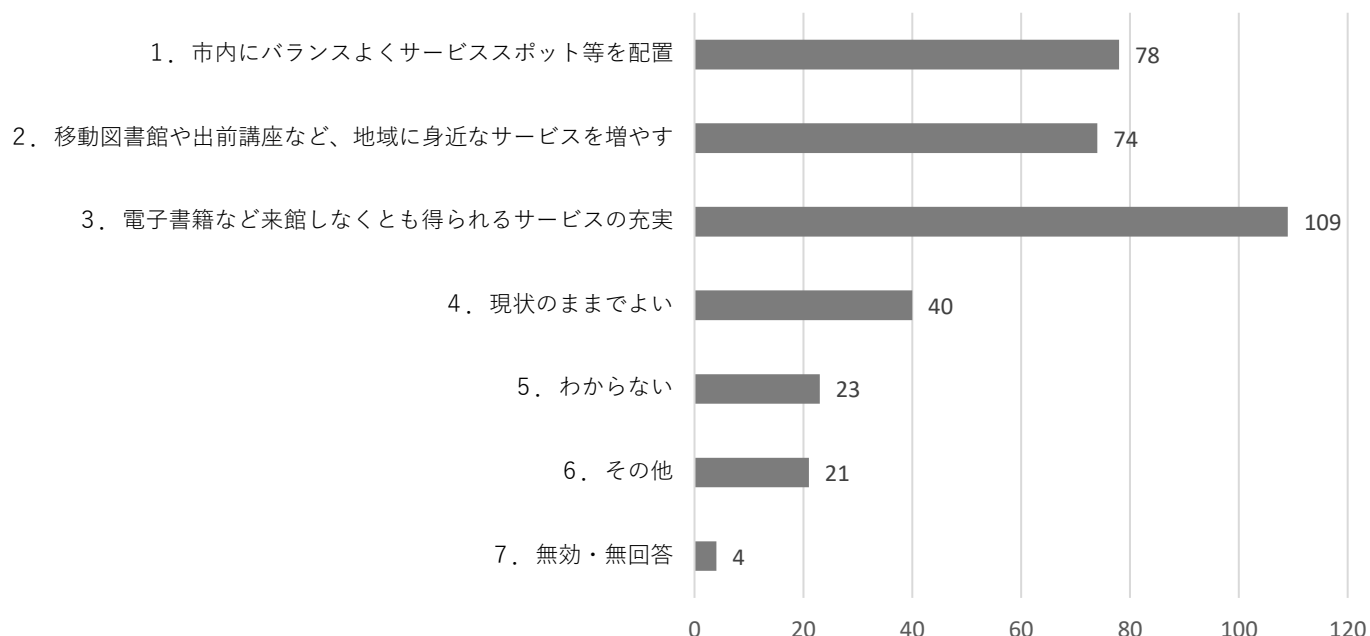
問 18、問 19 は別紙資料をご参照いただき、お考えをお聞かせください。＞

問 18 図書館サービスは市内に十分に届いていると思いますか。(☑は1つ) (n=349)

選択肢	回答数	割合
1. 十分に届いていると思う	51	14.6%
2. 一部届いていない地域があると思う	134	38.4%
3. 全体的に届いていないと思う	61	17.5%
4. わからない	102	29.2%
5. 無効・無回答	1	0.3%
計	349	



問 19 財源に限りがあり、図書館を増やすことが難しい状況の中で、市内に図書館サービスを行き届かせるため、今後どのように進めていくべきか、最もあてはまるものをお選びください
(☑は1つ)



問 20 これからの図書館に期待することなど、仙台市図書館についてのご意見をご記入ください。
(開催してほしい催しなどがありましたら、こちらにお書きください。)

【資料について】

●蔵書について

- ・市民皆に利用してもらえるように年齢層が幅広く興味が持てる本を取り扱う。
- ・本の充実度が低い。街中の本屋が減り、頼れるのは図書館。
- ・図書館を増やすことは無理だろうが、図書（書籍、CDなど）を今以上に増やしてもらいたい。
- ・新刊の本や、人気の本の予約待ちが長いのがとても残念。冊数を増やしてほしい。
- ・絵本を含む人気の書籍は100人単位で予約待ちがあるため、電子書籍も取り入れるか、複数冊あると助かる。
- ・文庫本を増やしてほしい。
- ・ほぼ満足しているが、著作権の関係でいろいろと制約があり電子化などは難しい問題と思われるため新しいものを順次入れてもらえればよいと思う。
- ・本の種類の幅を広げてほしい。
- ・宮城県図書館もあるので、仙台市図書館には仙台市に係る資料の充実期待したい。

- ・新しい本だけでなく、絶版になった貴重な本や地域の本屋では購入できない本などが図書館にあったら嬉しいなと思う。
- ・「税金で買った本」という漫画を読み、頭が下がる思い。いつもありがとう。以前名古屋に住んでいた時、漫画も多くあり楽しかったため、仙台市も置いてもらえないだろうか。
- ・大人向け（中高生以上）の漫画を充実させてほしい。漫画は日本の立派な文化であり、得られる教養も多いと思う。貸出を不可とし、館内利用のみでも魅力的。
- ・これから電子書籍が進んでいくと思うが、特に子どもには自分でページをめくって本を読む楽しさを忘れないでほしいので、これからも本を充実させてほしい（きれいな、新しめのもの）。
- ・図書館には新刊を楽しみに月に2〜3度出向く。その際に新刊とは逆にあまりにも年数の経っている本や、何度も貸出を行ったと思われる本の数々が目に留まる。どれくらいの頻度で、また年数を経て差替えを行っているのか。

●本や視聴覚資料の情報提供

- ・本や CD、DVD の貸出人気ランキングをしてほしい。
- ・読まれた本のランキングや感想コメントの入力など、図書を通じて個人が繋がれたら嬉しい。
- ・予約資料の順番待ち時間についての情報提供。蔵書数と予約待ち人数と貸出期間 2 週間で計算可能と思われる。

●視聴覚資料

- ・CD の種類が少ないような気がするため、もっと増やしてほしい。
- ・予算問題があると思うが、朗読 CD・音楽 CD・本類の可能な限り入れ替えを希望する。
- ・オーディオブックの取扱い。

【図書館サービスについて】

●貸出・予約・相談

- ・本の貸出が 10 冊に対して CD 類は 3 点なので、できればもう少し数を増やしてもらえると嬉しい。
- ・今まで転勤に伴い各地の図書館をいくつか利用したが、仙台市図書館はとても利用しやすく、冊数も多い。予約サービスも充実していて助かる。
- ・今のままで私は十分だと思う。調べないといけないことがあった時、仙台市の図書館全館に行ったがとても助かった。両親の介護をしている時も、介護、福祉、医学の本を近くの太白図書館でよく読んだ。本が充実していて助かった。
- ・現代の子どもたちは、本に触れる機会は十分あるのに何故読まないのか？興味を引く本の情報が少ないのではと感じる（自分の孫を見ての私見）。映像を見る、聞く、で育っているため調べものも本を探す前にネットで終わってしまう。図書館で相談することができればありがたい。

●電子書籍

- ・電子書籍があると若い世代にも親しみやすくなると思う。
- ・コロナ以降、レンタルすることに抵抗感を持つ人が増えたため、電子書籍のニーズは高いと思う。図書館は中学生以降利用していないので、現在の電子書籍の充実度合いはわからないが、その度合いによって利用者は増えると思う。
- ・電子書籍サービスで、図書館に行かずとも借りられるのは便利だと思った。

- ・来館に依らない図書の貸出サービスは時代に沿っているしこれからも進めていってほしい。今日初めて電子書籍のサービスがあることを知ったため、これから利用してみたいと思う。
- ・現状でよいと思うが、可能であれば電子書籍の分野を充実してもらいたい。
- ・電子図書館機能をもう少し利便性よく、本のラインナップを多くしてもらえるとすごく嬉しい。少しずつでいいのでお願いしたい。
- ・電子書籍サービスがあれば、子育て中で子どもの絵本は選びに行けても自分が読みたい本を探すのが難しい方（母が本を探したいが子どもがいるとゆっくり選ぶのが難しい）や来館できない方も、読書の機会が増えると思う。
- ・なかなか気軽に図書館まで行けないため、郵送でも利用者カードが作れて電子書籍が利用できるようになってほしい。
- ・国立国会図書館や大学図書館との連携により電子書籍を見られるようにしてほしい。

●情報発信

- ・県外から引っ越してきてマンション住まい（子供なし）のため町内会への加入の必要性・手続きが分からず、そうすると市報なども配布されず市立図書館の情報も得られていない状況。そういった方でも図書館の情報が得やすくなると、図書館の利用にも繋がっていくと思う。
- ・図書館の利用状況を市政だよりなどでお知らせしてはどうか。市議会議員、市職員の利用状況なども盛り込むと、これまで以上に関心が高まるのでは。
- ・本を借りる、読むだけではない、本を借りたくなるような企画の充実。現在も多く開催されているかもしれないが、図書館の情報があまり入ってこないと感じるため、マスメディアやネットの活用など広報活動をもう少し増やしてもらえたら、もっと利用するきっかけが増えると思う。
- ・仙台市の広報誌に「図書館コーナー」を掲載し、情報発信してほしい。
- ・このアンケートで図書館について知らないことが多く驚いた。どこでも返却できる、取り寄せができる、電子図書館があるなど、周りでも知らない人が多い気がする。広く宣伝できたら利用がしやすいと思った。
- ・青少年のスマホ中心の情報の集め方の偏りが非常に心配される。読書から受ける情報の深みを理解してもらう広報を、ぜひとも広めていただければと思う。
- ・活動状況や使いやすさを公表してほしい。
- ・ヤングアダルトコーナーの存在を中高生に知らせて、読書の習慣やきっかけを作れるとよいと思う。
- ・選書はどのような基準なのか、リクエストはどのように扱われているのかなどを知りたい。
- ・市政だよりやホームページ、図書館のお知らせなどでボランティアの募集を拡大してもよいと思う。
- ・月ごと、季節ごとの推薦図書の紹介や読み聞かせなど、ボランティアに関する情報があれば、参加したいと思いを持っている人がいる（私も含めて）。

●図書館サービスのその他

- ・図書館アプリを作り、おすすめ本を電子書籍化して読ませてほしい。
- ・自分で読んだ本のリストを年一回程度交付してほしい。または、図書館の端末から印刷できるようにしてほしい。
- ・電子書籍がある本はその案内も検索ページにあると、検索したときに電子書籍で読む人が増えて、予約待ちをしなくても済むと思う。

- ・ネットで探したい本の在庫情報などを見られるとよい。予約して借りに行ったり本屋に買いに行くより、図書館が便利だと思えるようになったら利用するようになると思う。
- ・マイナンバーカードとの紐づけ。
- ・事前登録しておけばプッシュ型で通知がくるシステムがあると使い勝手は数段上がる。
- ・最新の図書や CD、DVDなどをリクエストした場合、それらに対する返答に時間がかかるようだ。速やかな返答を期待する。
- ・新しい本の紹介やテーマに基づいた本の展示などを見て読んでみようと思うことが多いため、これからのこのような取り組みは続けてほしい。
- ・「こんな人に読んでみてほしいセレクト本」を借りてみたい。いつもふらっと手に取った本を借りているが、選んでもらうサービスがあれば利用してみたい。5冊、10冊と貸出バッグに入っていて、そのまま持って帰れたりするのもよい。
- ・閉館時間の統一。
- ・開館時間を曜日によって長くしてもらえるとありがたい。(月～木は1時間長い、等)。
- ・毎日とは言わないが、閉館時間をもっと遅くして働いている人も使いやすくしてほしい。特に、土・日・祝。17時は早い。
- ・自学をしたいと以前調べたことがあるが、毎週月曜が自分の休みであり、休館日と重なり利用することができなかった。残念だが今後も利用できないと思う。

【施設・設備について】

●図書館内の設備

- ・図書館＝静かにする場所であるため、赤ちゃんや子どもを連れて本をゆっくり探すがなかなか難しいと思う。電子ではなく紙媒体で手にとって選びたい人もいるだろうから、15分などほんの少しだけでも子どもを預かったり、キッズスペース等があるといいなと思う。
- ・子どもにはたくさんの本に触れ、本を好きになってほしいと思っているが、図書館＝静かにしなくてはいけない場所というイメージが強く、まだ小さい子どもを連れて行っても静かにできるか心配で、なかなか利用できない。声を出して騒いでも大丈夫な防音の部屋があれば行きやすい。
- ・図書館は静かにというイメージがあるが、小さな子供がうるさくても楽しめる場があるとまた違った層にも図書館サービスが届くと思うので、検討してほしい。
- ・子育て世代の視点になるが、親は図書館に行く際に、絵本を借りるのはもちろんのこと、おむつ交換や休憩ができるか？を確認してからでないと行くことができない。移動図書館で巡回も嬉しいが、そういう安心できる空間もあると、なお利用しやすいと考える。すでにある施設を間借りすれば、運営コストは抑えられるのではないか。
- ・とにかく小さな子どもに優しい環境作りをしてほしい。宮城県の中でも仙台市は図書館だけに限らず、小さな子どもがゆっくり楽しめる場所が少ない。図書館に遊べる場所を併設するなど他の自治体を見習ってほしい。
- ・一日ゆったりと読書をして過ごす空間がほしい(私室の読書室があれば最高)。
- ・0歳から小学生くらいまでの子どもが、ゆったりと本が読め、手の届く場所に絵本などがある広いスペースを設けたところがもっと多くあればよいと思う。

- ・読書するスペースが充実できるとよいと思う。家ではなかなかやらないが、ジムに行くと運動するように、図書館も本の充実よりも読書するスペースの充実を目指すべきかと思う。それが、赤ちゃんからの本好きにつながるような気がする。
- ・読む場所を増やしてほしい（いつもいっぱいなので）。
- ・太白図書館利用の際に感じることであり、他館の実情は分からないが、館内での閲覧用椅子は一人用の椅子を多く設置し、椅子間の間隔をある程度空けるようにしてほしい。なお、テーブルと椅子も一定数必要と思う。現状、多くの長椅子（ソファ）が設置されているが、ほとんどが隣席は空けており（座りにくい）無駄なデッドスペース化している。図書閲覧の際は、隣席との距離がある程度確保された方が周りを気にせず閲覧できる。
- ・老人のために拡大鏡や、身体の不自由な方がくつろいで読める椅子やスペースもあればと思う。
- ・年齢層に合わせてスペースを分ける。
- ・多賀城市立図書館のような、本の販売や喫茶店を兼ね備えた図書館。
- ・地方（ex いわき市、相馬市）などは駅前に大きくてきれいな図書館がある。駅を利用する方から観光の方などが自由に出入りしていて、時間をゆったりと過ごせるイス・テーブルなどもある。仙台市図書館も地方の図書館のように少しでもオープンなカフェタイプの図書館であれば利用するかもしれない。
- ・本以外にもカフェや遊び場などが充実するとよいと思う。
- ・自習にも使える場所の確保または会議室の開放。
- ・自習室などの個人スペースが増えたら嬉しい。予約制で確実に行けば利用できると尚よいと思う。
- ・持ち込みでも本を使つての勉強はOKというスペースがほしい。また学生が主に利用することが多いと思うが、社会人になってから学ぼうとすると無料で使える勉強スペースがないため、社会人向けに上記のようなスペースがあると嬉しい。
- ・読書や勉強に集中できるよう、仕切りのある机が一部あるとよい（塾の自習スペースのような）。

●分室・移動図書館・サービススポット等

- ・分室をもっと解放してくれると、利用する人が増えると思う。
- ・もう少し分室の本を充実させてほしい。
- ・寺岡に住んでいるが、泉図書館には一度しか行ったことがない。バスに乗ってまで行くのは億劫。身近にある市民センター内の分室のサービスを充実させたらいいのではないかと思う。カフェ等を併設してゆったりできる空間があるとよい。
- ・身体が不自由で図書館まで行けない方も多いと思う。移動図書館を充実させ、巡回日時を発信してもらいたい。
- ・図書館の増設を希望するが難しいとのことなので、図書館が遠い地域の者からの期待としては、移動図書館の日にちを増やし、事前の案内だけではなく、当日は車からマイクでアナウンスするなど告知してほしい。図書館の役割として、地域の居場所となしてほしい。
- ・移動図書館の巡回が平日の日中にあたる地域は、移動図書館の利用者が限られるように感じる。子供の利用を増やすのであれば児童館、学校などとの連携などが必要ではないか。
- ・移動図書館をスーパーやコンビニの駐車場で開いてもらえると、より手軽に身近にサービスを受けられると思う。

- ・子どもの頃、移動図書館車が来て本を選ぶのが楽しみだった。自分の子どもは大きくなりもう利用しないが、これからの子ども達にはそのように自分で選んで借りる楽しみが身近にあるとよいと思う。
- ・泉区はどの地域も高齢化が進んでおり、車を運転しない人も増え、車なら近いと思う図書館も徒歩だと遠いと感じるため行けない人も増えているように感じる。なので、移動図書館での貸出などは、今後も続けてほしい。
- ・市民センターが工事中で移動図書館が利用できない間、他の場所に対応できないのだろうか。松陵の父は、移動図書館で本を借りるのを楽しみにしていたが、今は工事中のため借りられないとのこと。歩いて借りに行くのを楽しみにしていた。
- ・秋保総合支所管内には図書館がないため、秋保市民センターと連携してサービススポットの整備を検討してはどうか。泉区役所管内の各市民センターとの取扱いが異なるようなので、市全体として再検討する時期ではないかと考える。
- ・以前、読み聞かせのボランティアをしていた。近くの小学生向けだったが、子ども達の読書に対する興味が少しでも芽生えるよう、移動図書館やサービススポットは増えてほしいと願う。
- ・サービススポットが増えるとよいと思う。
- ・サービススポットがどういうところか分からない。案内してもよいと思う。
- ・学生の頃は通学路に図書館があり頻繁に利用していたが、今は家の近くに図書館がないため、ほとんど利用していない。商業施設にもサービススポットがあると利用しやすい。

●返却ポスト

- ・もう少し駅近など利便性のいいところで返却のみできたりすると、さらに利用しやすい。
- ・本を返却する手間が省けるといいなと思う。ポストに返却や、回収場所がコンビニだと便利。
- ・返却場所を増やすともっと図書館が使いやすくなると思う。駅やコンビニ、住宅地ならスーパーなど。
- ・図書館が近所になく、基本的に読みたい本を web 予約することがほとんどのため、市営地下鉄の駅に返却スポットがあると便利だと思うことがある。
- ・いつも読書生活を支えてくれて本当にありがとう。読みたいもの、学んでみたいもの、図書館に行けばいろんな叶えたいものが揃っており、本当に感謝している。運搬コストやイタズラなど心配があることは承知の上で、仙台駅の近くに（榴岡も十分近いが）返却ポストがあればと思うことがある。
- ・返却できる場所が増えると利用しやすくなると思う。
- ・ドライブスルーのように、車から降りずに本を返却できる場所があると助かる。

●施設・設備のその他

- ・おおむね利用しやすいと感じているが、駐車場が有料のため長居を躊躇してしまう。結局、駐車場料金の心配がない宮城県図書館を利用することが多くなっている。
- ・宇宙館もあった頃は泉図書館によく行っていたが、今は駐車場が有料で本の数などがあまり豊富ではなく、宮城県図書館や多賀城市立図書館に行くことが多い。
- ・私や子どもはいつも利用させていただいている。子どもは自宅で買いきれない絵本や児童書、大人は最近健康面からその都度医学医療に関するものや食生活、生活本など借りている。駐車場が値上がりしてきたため、何かポイントを貯めて駐車サービスの拡充がされるなどがあれば訪れる頻度も高くなり、助かる。

- ・駐車場が停めにくいいため、改善されるとよい。
- ・無料駐車場を作ってほしい。
- ・子どもの読み聞かせ等、参加してみたい催しがあるのは知っているが、無料の駐車場があると参加しやすくなると思う。
- ・太白図書館は、立地は良いが狭い。
- ・コロナ禍の時から、どうしても衛生面が少し気になる。特に、子ども達が触れる物は心配。
- ・館内の空気がいつも不潔であると思う。館内にいる人々がその構成を担っていると思われるが、汚れてシミのついたソファなどどうみても不衛生。
- ・利用したことがないため大口をたたくことはできないが、全図書館が「せんだいメディアテーク」のような施設や規模になると good（予算が足りないかもしれないが）。

【イベントの開催について】

- ・読み聞かせの活動をもっと増やしてほしい。ボランティアの方が、子どもだけでなく親である私にも声をかけてくれるのがとても嬉しい。育児中、とても励みになっている。
- ・赤ちゃんおはなし会の回数を増やしてほしい。
- ・普段は子どもがまだ小さく、図書館自体に足を運ぶことが難しいため移動図書館を利用している。そうすると催しに行きたいと思っても参加できないことが多いため、一部でもよいのでオンラインで配信等があると嬉しい。
- ・1歳児が参加できるイベントを土日に開催してほしい。読み聞かせや、どんな絵本を選んだらよいかなど。
- ・メディアテークで行っていた子ども向けの本の催しが素敵だと思った。各区図書館でも、規模を小さくしたものを開催してもらえたら参加したい。
- ・1月ほど前に若林図書館に包装紙で包まれた司書さんのオススメ本があった。普段手にしないジャンルの本だったが、とても面白く読め、新しいジャンルと作家さんとの出会いだった。また催してほしい。
- ・ブックトレードの機会増加と身近な場所での実施。
- ・ビブリオバトルを生で見てみたい。
- ・商業施設と連携し、ミニ図書館やファミリー向けのイベントを開催してほしい。
- ・比較的参加しやすい時期（春・秋）に最寄りの公園を用い、「青空図書館」を催してはどうか。読み聞かせブースや、紙芝居などの本のブースを設け、そこで気に入った本があれば貸出を行う。もちろん参加はどのブースも年代を問わない。読みたい本がないときはアンケートのように聞き出し、要望が多かったものは冊数を増やすなど。
- ・仙台市や宮城県の文化や歴史を学ぶ講座を、同じ内容でよいので年に4回くらい開催してほしい。定期的に開催すれば、何度も参加したい方や日時に制約がある方も学ぶ機会ができ、市県民として自分の住むところに誇りを持つことができると思う。
- ・大勢で群読をする会。市長、科学館、文学館、その他施設の方々、仙台市ゆかりの方々の愛読書の陳列。仙台市が舞台となっている小説と場所地名の紹介、散歩コースの案内など。
- ・大人の社会科見学などの企画で「図書館に行こう！」を実施いただけたらぜひ参加したい。

- ・催しへの参加はハードルが高く感じてしまう。世代別や、料理本が好きな人、グルメ系の小説が好きな人、ただ聞きに行きたい人、など対象が明確だと参加しやすいかもしれない（参加される方は結構な読書家・話上手な方、というイメージがある）。
- ・我が子が赤ちゃんから小学生までの頃はよく図書館を利用し、それ以降も、子も母も試験勉強の学習場所としてよく利用してきた。その中で感じたことは、図書館の利用者はよく利用するか、全く利用しないかの両極端なのかなということ。全世代をターゲットにした企画展はなかなか大変だとは思いますが、図書館へ足を運ぶきっかけ作りとなる企画を、もっと多くの人に周知できればよいと思う。
- ・子どもや子育て世代向けの催しは、充実しているような気がする。一人暮らしをする、している、大学生向けの料理情報の催し等があったら面白いのでは。
- ・子ども向け行事はあってもよいが、その他の催しなどは開催しなくてよいと思う。純粋に、時代に合った本が借りられたらそれで満足。
- ・平日に伺うと年配の方が多い。そういった人達向けの図書館を利用した交流の場があれば、高齢者にはよいのでは。例えばある作家を取り上げたり、文学賞についてなど。
- ・以前泉図書館で行われた読み聞かせボランティア研修会に参加した。太白図書館でも、研修会など大人向けのイベントがあったらよいと思う。
- ・ボランティア募集のイベントを開催してほしい。
- ・読み聞かせボランティアの会員募集をしてほしい。読み聞かせボランティアに興味があるが、どのように活動に参加すればよいのかわからない。
- ・図書館の催しに行くメリットをあまり感じていない。昔、子どもを連れて行ったが、泣くと睨まれるしあまりよいイメージがない。近所の人をよく行ける分自分のエリアなのだと思うが、常連さんが多くて嫌な感じを受けてからあまり行く気にならない。

●希望するイベントテーマ等

- ・作家の講演会やワークショップ ・仙台の歴史、地名の由来を学べる講座 ・郷土の歴史の講演会
- ・ものづくり ・環境問題についてのイベント ・本好きの人達の読書感想やおすすめ本のイベント
- ・図書館に宿泊（夏休みに親子でなど） ・読書会（年代別や年代を問わず） ・絵本の読み聞かせ会
- ・個人蔵書の交換会 ・処分本の配布会 ・古本市 ・本の修繕講座 ・司書の仕事体験
- ・ボランティア養成講座 ・書庫見学 ・バックヤードツアー ・図書館の使い方教室（本の取り寄せ方や蔵書の検索の仕方など） ・子育て中の母親へアドバイスをする母子一緒のおはなし会
- ・小中高生向けの歴史人物・歴史的な話題（小説の中でも可）の「推し」のイベント
- ・高齢者向けの朗読会や勉強会（地方の歴史や文化、健康、IT など） ・ぬいぐるみお泊まり会
- ・フラワーアレンジメントや手芸等のワークショップ ・マジックショー ・音楽会 ・映画鑑賞会

【その他】

●職員について

- ・図書館職員による挨拶の徹底。
- ・図書館の職員に活気がない、もっと市民と会話をした方がよい。貸本屋ではない。

●利用者のマナー

- ・図書館はオープンスペースではあるが、静かにする場所であるので、静かに過ごす人がもっと増えてほしい。
- ・昨今、図書館が高齢者の休憩スペース化している。畳やソファに寝転がっている高齢者も見られ、受験生の勉強スペースが十分に確保されていないことは改善点。公共のスペースであっても利用者のマナーは重要。

●図書館へ望むことなど

- ・今のサービスを継続していただきたい。
- ・図書館は大切。維持管理頑張るって。
- ・立地場所もよく、満足している。
- ・介護と孫守りが忙しく、全く図書館を利用したことがなかった。本アンケートで図書館のさまざまなサービスがあることを知った。孫守りもそろそろ終わりにする予定で、これから各種のサービスを受けてみたい。
- ・電子書籍も便利でよいと思うが、実際本に触れて読む方がよいと感じる方も多いのではないかなと思うので、可能な限り多くの方が本に触れ合えるようにしていただけたらと思う。
- ・電子書籍などネット環境が広がるなかで、紙媒体の物は減少傾向にあるのは致し方ないと思うが、一方で実際に書籍を手にとってページをめくる楽しさもほかに変えられないものがあると思う。そういう感動を一人でも多くの市民（特に若年層）に体験してもらえそうな取り組みを考えてもらえれば。
- ・まずは図書館という存在を身近にしたらいと思う。極端ではあるが、本を読まなくても図書館が身近に感じられれば行ってみようと思えるかもしれない。スタンプラリーや、仙台市の図書館にマスコット・モチーフを設定するのはいかがだろうか。
- ・「図書館×〇〇」といった複合型、付加価値をつけたサービスが、今後の時代は必要だと思う。例えば、×献血、×移動野菜販売、×出張フィットネスなど。
- ・本の寄贈を募り、それに対する何らかの見返り（株主優待のように、図書館で不要となった破棄する本を優先的に手に入れる権利）。
- ・破棄する本の売却益の確保。
- ・どの世代にどんなサービスをするのかターゲットを絞っていったらよいと思う。
- ・図書館の役割について、地域の団体と連携を深めた活動を期待する。
- ・若い人に近代文学の面白さを伝える取り組み。
- ・今後、職員の不足や少子化等で図書館の利用方法も変化すると思うので、多様な市民が利用できる地道な取り組みがあればと思う。
- ・目の不自由な方が耳で探せたり、聴いて読めるような工夫があれば助かると思う。
- ・宮城野区（中野栄方面）は図書館まで距離があるため対策がほしい。
- ・現在の図書館は単独の建物ではなく、市民センターと一緒に建つのでよいと思う。センターへの出席者にも図書館利用が生まれ、かつ賑わいも生まれる。ただ、実際の運営組織が異なるためかセンター出席者を引き込む策が少なく、図書を通じた交流拠点としての宣伝・活用も少ないのではと感じ

- る。本を読むことの重要性に加え、子ども・高齢者を含めた賑わい交流の場にもなるよう図書館とセンターが一体化することで、より一層の図書館利用に対するイメージアップに繋がるのではないかな。
- ・図書館は人々の集合する場で、人との出会いにより語り合う場があってもよいと思う。語り合うには空間とそれなりの条件が必要で、雰囲気づくりが不可欠であると思う。各図書館にはさまざまな建造物の違いと現状があるが、条件次第で設置可能であるなら利用者の立場で設置していただきたい。
 - ・孫を連れて行ってある程度の時間を過ごしたいと思うことがある。そういう意味では、宮城県図書館は空間的にも素晴らしいと思う。泉図書館が近いので行くこともあるが、旧宇宙館のスペースも有効に使って、空間的にも素敵な場所にしていだけたら嬉しい。
 - ・太白図書館に行って利用者カードを更新し、今後市民図書館も利用しようとする。そして今後は、読書に興味を持たない子ども達が本に夢中になれるような本がたくさん置いてあって、ゴロゴロ寝そべって少し遊べるような要素を取り入れた図書館になるようぜひ考えてほしい。
 - ・猛暑日の涼む場所としての提供も充実していると、市民の健康支援の一つになると思う。
 - ・本は赤ちゃんからお年寄りまで年代性別問わず必要なもの。今も十分たくさんを無償で提供いただいているため、限りある財源の中で大変だとは思いますが、市民の憩いの場を提供いただければと思う。
 - ・静かにしていないとほかの人に迷惑をかける場という印象が強いが、幼い子を連れて行って本に感動したり、絵本の中に入り込んで賑やかになる子どもも許される環境であってほしい。
 - ・子どもと子育て中のお母さん、高齢者の方に優しい図書館であってほしい。大変なこの時代、静かに本を読むだけでなく、リフレッシュの居場所としての大切な場所になっていると思う。
 - ・子どもの時から本に親しむ環境づくり。
 - ・図書館は歴史的に重要な文書の収集・保管を本分とし、大衆へのサービスは縮小すべき（雑誌等は自分のお金で買って読むべき）。
 - ・図書館に行っても読みたい本は人気があり、なかなか回って来ないため買って読んでしまう。汚したりしたら大変だという印象もあり、わざわざ図書館に行ってまで借りようとはしない。それが本離れしてしまう原因になっていると思う。多賀城市立図書館のような、おしゃれで誰もが足を運びたくなる図書館がほしい。
 - ・今のタイプではなく、これからは民間の力も借りて、図書館機能だけでなくもっと開放的にしてほしい。
 - ・読書のスタイルが変化してきているため、自宅にいるような環境の中で読書ができる場所、環境、調度品などについて、議論・実現していただきたい。ただし、既存の考え方に捉われず、民間の発想・意見を参考にした図書館運営を検討かつ実現していただきたい。若い方の意見を尊重し、保守的な考え方は排除し改革、そして新しい図書館運営の実現を。
 - ・設問 19 の「財源に限りがあり」という前置きが少し気になる。財源が現状すでに足りていないと感じているのであれば、財源から根本的に見直すべきなのではないか。私もそれなりに読書を嗜む身であるし、読書の愉しさを身近な人達に広く知ってほしい気持ちがある。子どもから大人まで読書を嗜む文化を作るためにも、やりたいことを掲げた上でそれに必要なコストがどの程度のものなのか、それはどのようにすれば捻出できるのか、そういった順序でぜひ検討を進めていただきたいと願う。

- ・今、若林図書館が改修工事のため休館中だが、リニューアルされた図書館を待ち焦がれている。居心地のよくなる空間づくりに期待。
- ・現在、いつも利用している若林図書館が工事のため休館している。臨時窓口は予約だけのため、新聞や雑誌等を読むこともできず大変不便。長期の休館により、どれだけ図書館の存在が大きかったのか改めて思い知らされる。図書館はぜひとも必要。